

勅令第三号 四十一号

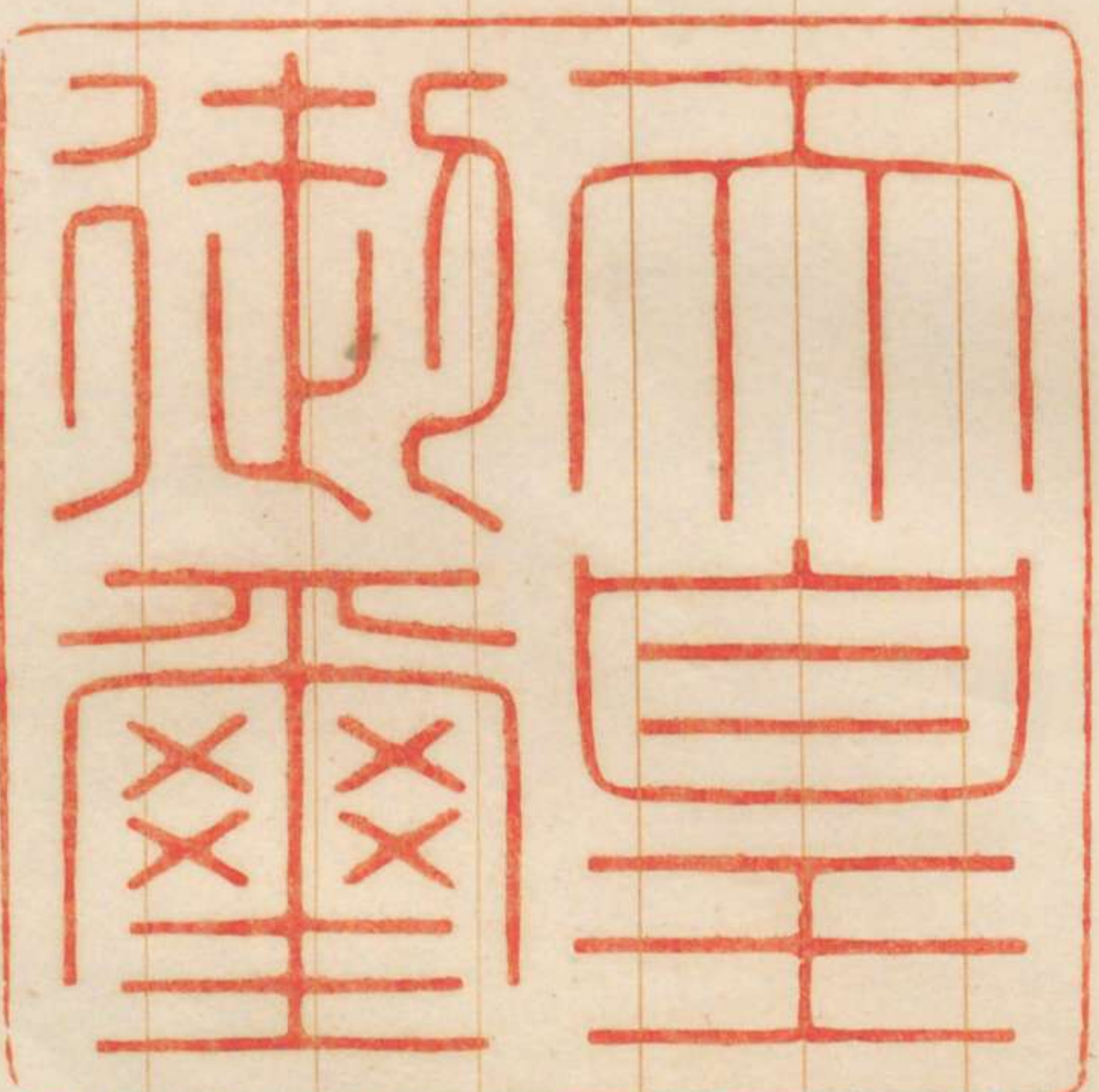
松  
大





朕稅務監督局官制ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公  
布セシム

睦仁



明治三十五年十月三十一日

白

月



内閣總理大臣伯爵桂太郎  
大藏大臣男爵曾補荒助

勅令第二百四十一號

稅務監督局官制

第一條

稅務監督局ハ大藏大臣ノ管理

ニ屬シ内國稅ニ關スル事務ヲ監督ス

第二條

各稅務監督局ヲ通シテ左ノ職

員ヲ置ク

局長

十八人

奏任

事務官

專任五十九人

奏任

稅務屬

專任四百人

判任

技手

專任百人



第三條 局長ハ大藏大臣ノ指揮監督ヲ

承ケ其ノ管轄内ニ於ケル内國稅事務

ヲ管理シ稅務署長ヲ指揮監督ス

第四條 局長ハ稅務署長ノ處分法律命

令ニ違犯スト認ムルトキハ之ヲ取消

スコトヲ得

第五條 局長ハ部下ノ官吏ヲシテ間接

國稅ニ關スル検査ヲ行ハシムルコト

ヲ得

第六條 局長ハ部下ノ官吏ヲ監督シ稅

務監督局

任官ノ任免ヲ大

藏大臣ニ具

第七條 事務官ハ局長ニ分屬シ局務ヲ

掌ル

第八條 稅務屬ハ局長ノ指揮ヲ承ケ庶

務ニ從事シ技手

上官ノ指揮ヲ承ケ

第九條 稅務監督局ノ名稱位置及管轄

區域ハ別表ニ依ル

附則





第三條 局長ハ大藏大臣ノ指揮監督ヲ

承ケ其ノ管轄内ニ於ケル内國稅事務

ヲ管理シ稅務署長ヲ指揮監督ス

第四條 局長ハ稅務署長ノ處分法律命

令ニ違犯ストハ之ヲ取消

スコトヲ得

第五條 局長ハ下ノ官吏ヲシテ間接

國稅ニ關スル査ヲ行ハシムルコト

ヲ得

第六條 局ノ官吏ヲ監督シ稅



務監督局及稅務署判任官ノ任免ヲ大藏大臣ニ具状ス

第七條 事務官ハ各局ニ分屬シ局務ヲ

掌ル

第八條 稅務屬ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶

務ニ從事シ技術ハ上官ノ指揮ヲ承ケ

技術ニ關スル事務ニ從事ス

第九條 稅務監督局ノ名稱位置及管轄

區域ハ別表ニ依ル

附則



本令ハ明治三十五年十一月五日ヨリ之  
ヲ施行ス  
稅務管理局官制及明治二十九年勅令第  
三百四十六號ハ本令施行ノ日ヨリ之ヲ  
廢止ス



(別表)

稅務監督局名稱位置及管轄區域表

名稱	位置	管轄區域
札幌稅務監督局	札幌	北海道
東京稅務監督局	東京	東京府 埼玉縣 千葉縣 山梨縣
京都稅務監督局	京都	京都府 滋賀縣
大阪稅務監督局	大阪	大阪府 奈良縣 和歌山縣
橫濱稅務監督局	橫濱	神奈川縣 靜岡縣
神戶稅務監督局	神戶	兵庫縣 岡山縣
長崎稅務監督局	長崎	長崎縣 佐賀縣
長野稅務監督局	長野	新潟縣 長野縣
宇都宮稅務監督局	宇都宮	栃木縣 茨城縣 群馬縣
名古屋稅務監督局	名古屋	愛知縣 三重縣 岐阜縣
仙臺稅務監督局	仙臺	宮城縣 岩手縣 福島縣
秋田稅務監督局	秋田	青森縣 秋田縣 山形縣
金澤稅務監督局	金澤	石川縣 福井縣 富山縣
松江稅務監督局	松江	島根縣 鳥取縣
廣島稅務監督局	廣島	廣島縣 山口縣
丸龜稅務監督局	丸龜	香川縣 德島縣 高知縣 愛媛縣
熊本稅務監督局	熊本	熊本縣 福岡縣 大分縣
鹿兒島稅務監督局	鹿兒島	鹿兒島縣 宮崎縣 沖繩縣





(署名)

Faint, bleed-through text from the reverse side of the paper, organized in columns. The text is largely illegible due to fading and bleed-through, but appears to be a structured list or document.